

インドクジャクの「オカアサン」が死亡しました



鳥類舎で飼育していたインドクジャクの「オカアサン」が死亡しましたのでお知らせします。
12月14日ごろより食欲の低下などが認められ、19日午前10時ごろに死亡を確認しました。
解剖の結果、死因は肺炎とみられます。

「オカアサン」の死亡により、インドクジャクの展示は2羽となります。

「オカアサン」の情報

年齢：推定19歳以上（クジャクの寿命は20～25年）

性別：メスですが、数年前より飾り羽が生えるなどオス化が認められていました。